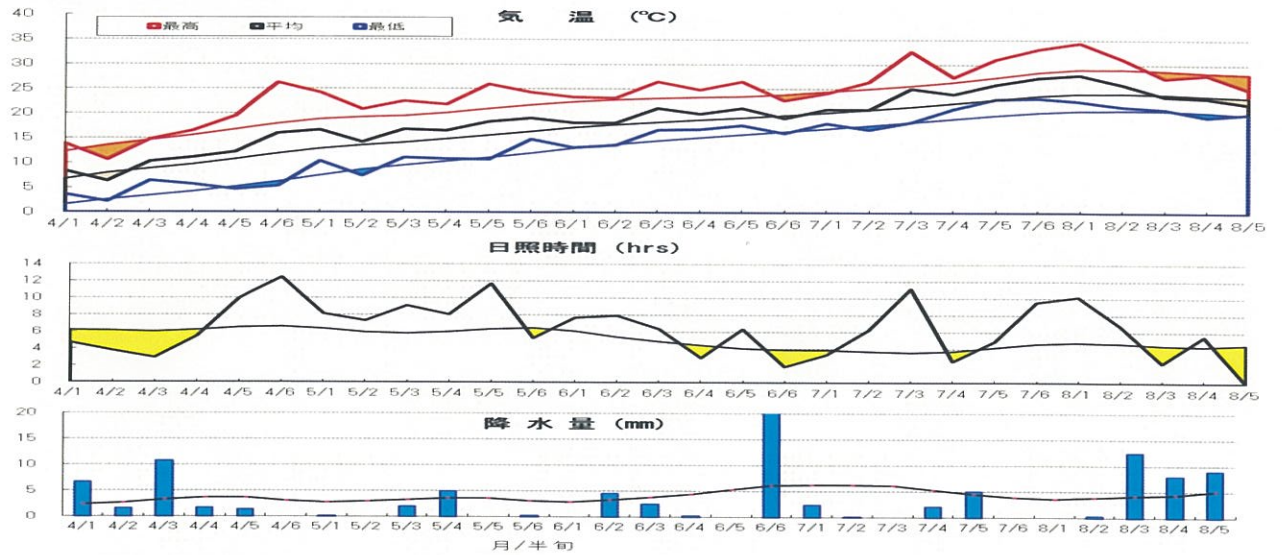


= 適期収穫で高品質生産を！！(刈遅れ注意) =

刈取期 9 月上中旬～

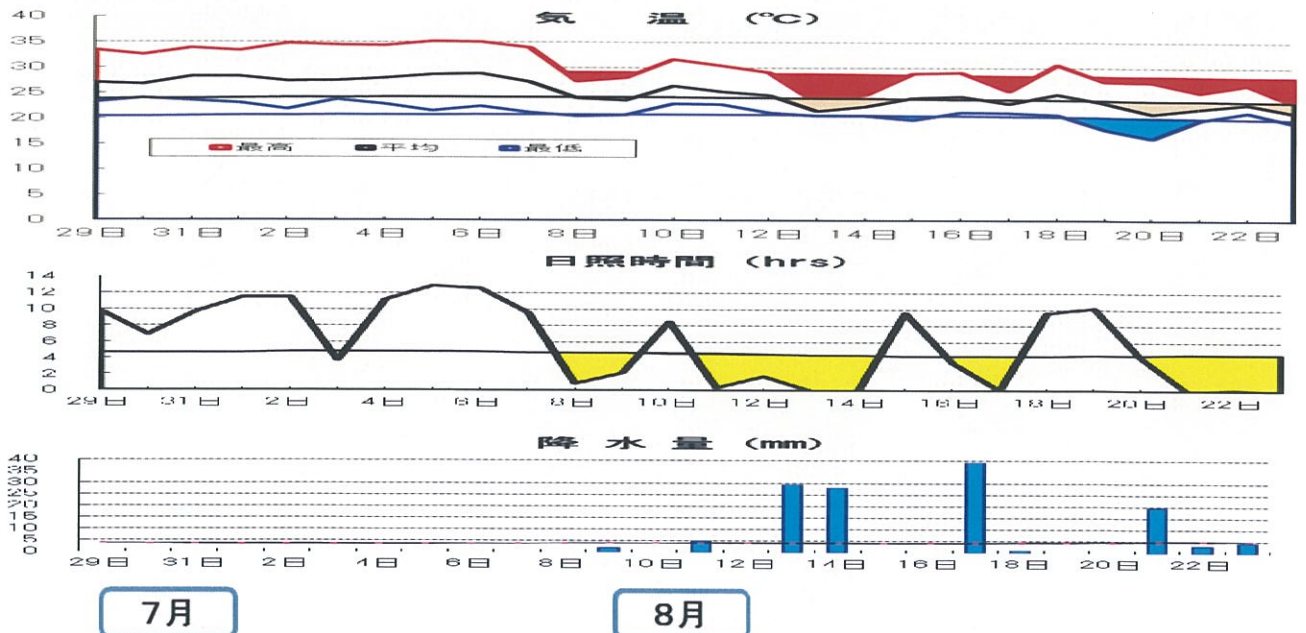
1 気象経過

【生育期間の気象経過】



- ◆田植以降、高温・多照・少雨傾向が続いた。
- ◆特に、7月の平均気温は平年差 2.6°C、8月上旬 3.6°C高い。
- ◆降水量は、少なめに経過し、特に7月が平年比 30%、8月上旬 3%と少雨であった。
- ◆日照時間は、多照に経過し、平年比で7月が 160%、8月上旬 175%と多照となった。

【出穂後の気象経過】



旬	平均気温		最高気温		最低気温		日照時間		降水量	
	H27	平年	H27	平年	H27	平年	H27	平年	H27	平年
8月上旬	26.9	24.2	32.8	29.1	22.1	20.7	84.6	47.4	2	37.1
8月中旬	23.4	23.9	27.6	28.6	20.2	20.6	39.4	43.9	102.5	42.9

- ◆出穂後の気温は、8月上旬まで高温傾向が続き、中旬以降やや低めに経過している。
- ◆日照時間は、8月上旬まで多照であったが、中旬以降、やや寡照に経過している
- ◆降水量は、8月上旬まで少雨、中旬以降は並～やや多雨となっている。

(8月22日から9月21日の予想)

仙台管区気象台 H27. 8. 20 発表

- ◆平年と同様に曇りや雨の日が多い。
- ◆週別の気温は、低い確率 50%で、2週目は平年並または高い確率ともに 40%、3～4週目は、平年並または高い確率ともに 40%である。

【週別気温経過の確率(%)】

1週目	東北太平洋側	50	40	10	■ 低 ■ 並 ■ 高
2週目	東北地方	20	40	40	
3～4週目	東北地方	20	40	40	

2 出穂状況と成熟期の生育

【県内の出穂期】

区分	出穂始期(5%)	出穂期(50%)	穂揃期(95%)
本年	7月26日	7月29日	8月7日
前年	7月30日	8月2日	8月8日
平年	8月3日	8月6日	8月12日
平年差	8日早い	8日早い	5日早い

地帯区分	水稲作付見込面積 (ha)	8月10日現在出穂状況	
		出穂面積 (ha)	進行率 (%)
山間高冷	993	965	97.1
西部丘陵	5,469	5,389	98.5
北部平坦	42,520	42,070	98.9
南部平坦	5,460	5,393	98.8
三陸沿岸	1,584	1,529	96.5
仙台湾沿岸	8,635	8,453	97.9
県計	64,662	63,799	98.7

- ◆出穂期は、最も早い7月29日(▲8日)となった。
- ◆8月10日現在 98.7%で穂揃期は8月7日となった。

【参考:古試における成熟期の生育】

移植日	品種	稈長 (cm)			穂長 (cm)			穂数 (本/m ²)			止葉 葉数 (枚)		
		本年値	前年比 (%)	平年比 (%)	本年値	前年比 (%)	平年比 (%)	本年値	前年比 (%)	平年比 (%)	本年値	前年差	平年差
5/10植	ひとめぼれ	79.5	92	91	18.7	101	100	485	95	97	12.1	▲ 0.7	▲ 0.4
5/10植	ササニシキ	77.0	93	92	17.4	97	98	472	89	98	12.3	▲ 0.7	▲ 0.4
5/10植	まなむすめ	71.1	89	85	17.8	94	90	366	102	88	12.2	▲ 0.5	▲ 0.4
5/1植	ひとめぼれ	73.1	86	83	18.0	94	95	490	102	103	11.9	▲ 1.1	▲ 1.1

- ◆稈長は、短く、穂長は、並～やや短い
- ◆穂数は、並で、止葉の枚数は 0.4～1枚程度少ない。

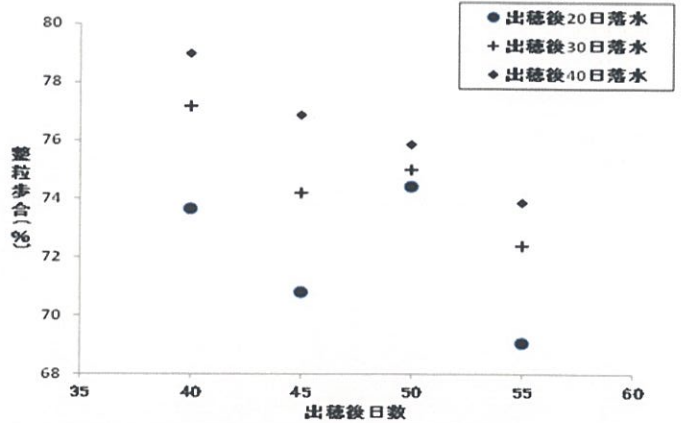
移植日	品種	1穂粒数 (粒/穂)			m ² 粒数 (百粒/m ²)			沈下粒数歩合 (%)		
		本年値	前年比 (%)	平年比 (%)	本年値	前年比 (%)	平年比 (%)	本年値	前年比 (%)	平年比 (%)
5/10植	ひとめぼれ	57.6	88	88	279	84	82	88	112	104
5/10植	ササニシキ	64.4	88	87	304	78	83	90	138	115
5/10植	まなむすめ	58.0	80	78	212	74	67	93	119	114
5/1植	ひとめぼれ	56.7	87	80	278	88	82	91	110	110

- ◆1穂粒数は、少なくm²粒数も少ない。
- ◆出穂後25日目の沈下粒数歩合は、やや高い～高い。

3 適期刈取と管理

(1) 落水時期

- ◆落水が早いと品質に悪影響を及ぼすので、出穂後 30 日を目安とする。
- ◆直播栽培は、生育ステージが遅れるので移植より長い期間まで用水を確保する。



(2) 適期刈取

- ◆これまでの出穂期から刈取までの日数をみると、54 日で刈遅れ傾向にある。
- ◆ひとめぼれの刈取適期は出穂後 40～45 日程度である。
- ◆出穂後日数では 9 月 7 日～12 日が適期である。
- ◆積算気温からのひとめぼれの刈取期間は 9 月 5 日～14 日 (今後の気温で変動する。)
- ◆刈り取りは、圃場毎に判断し、籾や枝梗の熟色や水分等を勘案して総合的に決定する。
- ◆出穂後の日数や積算気温からすると

9 月 5 日～15 日頃が刈取適期期間である

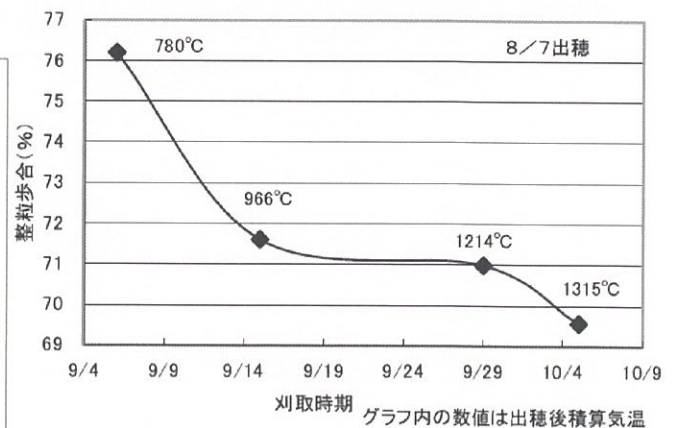
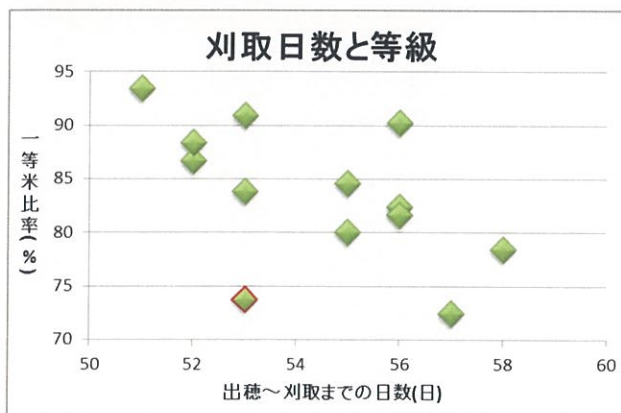
年度	出穂期	刈取盛期	出穂後日数
H16	8月2日	9月26日	55
H17	8月7日	9月28日	52
H18	8月10日	10月1日	52
H19	8月8日	9月29日	52
H20	8月8日	10月5日	58
H21	8月6日	10月3日	58
H22	8月3日	9月29日	57
H23	8月7日	10月2日	56
H24	8月6日	9月30日	55
H25	8月6日	9月28日	53
H26	8月2日	9月27日	56
(平年値)	8月6日	9月30日	54

出穂期の翌日からのアメダス日平均気温の積算気温 (°C)	県南	県北	三陸
〇「ひとめぼれ」の刈り取り適期幅	940～1,100°C	9/6～9/14	9/13～9/21
〇「ササニシキ」の刈り取り適期幅	960～1,150°C	9/6～9/16	9/14～9/24
〇「つや姫」の刈り取り適期幅 (刈り遅れに注意)	1,000～1,200°C	9/17～9/27	9/20～10/2

※8月23日までは実測値、8月24日以降は平年値で算出

- ◆過去のデータでは、出穂最盛期から刈取までの日数が長いと等級が低下する傾向にあり、

『適期刈取』が最も重要である。



刈取時期と整粒歩合の関係